

1. 件 名：日本原燃株式会社濃縮・埋設事業所埋設事業部における事業者
防災訓練シナリオについて
2. 日 時：令和2年7月13日 13:40～14:15
3. 場 所：原子力規制庁3階 室内会議卓
4. 出席者
原子力規制庁 緊急事案対策室
児玉企画調整官、宮地防災専門官、落防災専門官、岡村係長、和田専門職
日本原燃株式会社
安全・品質本部 安全推進本部 防災グループリーダー他4名（テレビ会議システムによる出席）
5. 要 旨
日本原燃株式会社から、令和元年度第61回原子力規制委員会（令和2年2月5日）において、第二種廃棄物埋設施設の非現実的な訓練について議論があったことを踏まえ、今年度の濃縮・埋設事業所埋設事業部における事業者防災訓練のシナリオ検討の進め方について確認があった。
原子力規制庁より、保安規定に定める訓練との整合を図りつつ原子力災害対策特別措置法に基づく現実的なシナリオでの訓練をどのように実施できるか（例えば、現実的なシナリオの訓練との2部制）事業者側で検討を進めるように伝えた。また、本件は、次回の原子力事業者防災訓練報告会の議題の一つとして考えていることを伝えた。
日本原燃株式会社から、中長期計画では3事業部同時発災を計画しており、どのような方法で実現できるか、シナリオ等含め検討する旨の回答があった。
6. その他
なし